



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月14日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東
 コード番号 3042 URL http://www.secuavail.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部マネージャ (氏名) 工内 健太郎 TEL 06-6136-0026
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	851	27.5	41	431.7	42	954.8	24	—
2019年3月期第3四半期	667	12.3	7	—	3	—	△20	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 24百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	7.28	7.21
2019年3月期第3四半期	△6.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,051	734	69.3
2019年3月期	1,032	709	68.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 728百万円 2019年3月期 703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,424	47.0	85	95.1	84	113.1	58	117.3	17.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	3,382,000株	2019年3月期	3,382,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	224株	2019年3月期	224株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	3,381,776株	2019年3月期3Q	3,292,185株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提条件及びその他関連する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、相次いだ自然災害、5年ぶりとなる消費税率引き上げ等の要因がありながらも、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

当社グループの主たる事業である情報セキュリティ業界では、消費税率引き上げに伴いキャッシュレス決済手段を用いてのポイント還元等が開始されたことにより、情報セキュリティ対策の必要性が以前より身近に感じられ、ニーズがいっそう高まってきております。

このような環境の下、当社グループは、安定した収益基盤を確立するために、継続性の高いストック型サービス(ネットワーク監視)の契約更新と、新規顧客への拡販に注力し、収益基盤の確立と、研究開発活動に取り組ましました。

以上の結果、売上高は851,018千円(前年同期比27.5%増)となりました。次に営業利益は41,770千円(前年同期比431.7%増)、経常利益は42,056千円(前年同期比954.8%増)となりましたが、ソフトウェア資産の減損損失7,139千円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は24,630千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失20,745千円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(a) 情報システム事業

当セグメントの主力であるネットワーク監視につきましては、前年同期並みに堅調に推移し、また受託開発におきましても、より収益力の高い案件へリソースをシフトさせており、当第3四半期連結累計期間における売上高は750,864千円(前年同期比16.4%増)となりました。また、セグメント利益は111,263千円(前年同期比42.9%増)となりました。

(b) 人材派遣事業

人材派遣事業につきましては、継続してグループ外部へ人員を派遣することができた結果、売上高は100,154千円(前年同期比349.9%増)、セグメント利益は7,555千円(前年同期は2,590千円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は860,638千円となり、前連結会計年度末に比べ57,007千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が76,684千円増加したことに対し、売掛金が26,484千円減少したことによるものです。

固定資産は190,822千円となり、前連結会計年度末に比べ、38,373千円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が7,479千円、無形固定資産が15,049千円、投資その他の資産が15,844千円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は1,051,460千円となり、前連結会計年度末に比べ18,634千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は256,948千円となり、前連結会計年度末に比べ9,784千円の減少となりました。これは主に、前受金が18,061千円、未払費用が7,098千円増加したことに対し、買掛金が16,163千円、未払金が21,595千円減少したことによるものです。

固定負債は59,668千円となり、前連結会計年度末に比べ3,573千円の増加となりました。これは主に、長期未払金が5,000千円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は316,617千円となり、前連結会計年度末に比べ6,210千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は734,843千円となり、前連結会計年度末に比べ24,844千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が24,630千円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は69.3%(前連結会計年度末は68.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日決算発表時の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	591,360	668,045
売掛金	163,628	137,144
仕掛品	869	6,468
原材料及び貯蔵品	—	294
前渡金	32,754	32,748
前払費用	14,370	13,680
その他	647	2,257
流動資産合計	803,631	860,638
固定資産		
有形固定資産	37,448	29,969
無形固定資産		
のれん	61,685	56,815
その他	11,342	1,162
無形固定資産合計	73,027	57,978
投資その他の資産	118,718	102,874
固定資産合計	229,195	190,822
資産合計	1,032,826	1,051,460
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,375	24,211
1年内返済予定の長期借入金	3,252	3,252
未払金	31,414	9,818
未払費用	37,178	44,277
未払法人税等	5,841	6,225
未払消費税等	15,035	23,757
前受金	104,798	122,859
預り金	8,187	10,829
賞与引当金	20,649	11,717
流動負債合計	266,732	256,948
固定負債		
長期借入金	28,935	26,496
長期末払金	—	5,000
退職給付に係る負債	19,135	19,784
資産除去債務	8,024	8,024
繰延税金負債	—	362
固定負債合計	56,094	59,668
負債合計	322,827	316,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	485,670	485,670
資本剰余金	181,873	181,873
利益剰余金	35,251	59,881
自己株式	△123	△123
株主資本合計	702,671	727,302
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,108	1,321
その他の包括利益累計額合計	1,108	1,321
新株予約権	6,219	6,219
純資産合計	709,998	734,843
負債純資産合計	1,032,826	1,051,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	667,344	851,018
売上原価	363,595	526,998
売上総利益	303,748	324,020
販売費及び一般管理費	295,891	282,249
営業利益	7,856	41,770
営業外収益		
受取利息	54	90
受取配当金	5	5
雑収入	57	759
営業外収益合計	116	855
営業外費用		
支払利息	333	568
新株予約権発行費	3,400	—
雑損失	253	0
営業外費用合計	3,986	569
経常利益	3,987	42,056
特別損失		
減損損失	—	7,139
事業所移転費用	18,821	—
特別損失合計	18,821	7,139
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△14,833	34,916
法人税、住民税及び事業税	822	7,143
法人税等調整額	5,088	3,142
法人税等合計	5,911	10,285
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,745	24,630
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,745	24,630

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,745	24,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△406	213
その他の包括利益合計	△406	213
四半期包括利益	△21,151	24,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,151	24,844
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結財務諸 表計上額(注)2
	情報システム事業	人材派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	645,081	22,262	667,344	—	667,344
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	12,606	12,606	△12,606	—
計	645,081	34,869	679,950	△12,606	667,344
セグメント利益又は損失 (△)	77,884	△2,590	75,293	△67,436	7,856

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△67,436千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、株式会社インサイトを連結の範囲に含めたことに伴い、前連結会計年度の末日に比べ、「情報システム事業」のセグメント資産が135,509千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「情報システム事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間に株式会社インサイトの株式を取得したことに伴い、連結の範囲に含めております。

当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては64,931千円であります。

なお、のれんの金額は現時点において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結財務諸 表計上額(注) 2
	情報システム事業	人材派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	750,864	100,154	851,018	—	851,018
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	2,814	2,814	△2,814	—
計	750,864	102,968	853,833	△2,814	851,018
セグメント利益	111,263	7,555	118,818	△77,048	41,770

(注) 1 セグメント利益の調整額△77,048千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分して
いない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。